

7月の修繕が行き届き入るを目標としたプログラム作成で計1600万円が計上されており、本格的な観光再開に向けた準備姿勢が鮮明になった。

50カ所超で受け入れ

元日の地震を受け、能登ではほとんどの観光施設が利用停止を余儀なくされたが、その後はインフラ復旧に伴い営業を再開する施設が増えている。

県観光連盟がホームページで公開している特集「今行ける能登」によると、8月末時点で観光客が利用できる施設は、のじま臨海公園水族館(七尾市)や妙成寺(羽咋市)、總持寺祖

被災地で就

県面接会や

県は、能登半島地震による広域避難を終えて地元に戻る現役世代の就職を後押しする。広域避難先の金沢や加賀で被災地の求人情報を紹介する相談会、七尾以北6市町を中心に合同就職面接会をそれぞれ開く。新たな職場で必要な技術の習得を支援する職業訓練もいる、被災事業者の人手確保にもつなげる。

就職面接会を予定し、現地就労希望者を支援する。避難や被災者が未経験のケースも想定

介護助手
セミナー

高齢者介護講座
担軽減へ、県はの導入に向けて開催する。職務の分け方、生などを紹介し、

県デジタル化推進計画に基づき、庁内の電子決裁率が8月末で90%、主な行政手続きのオンライン化が

災害時の設備復旧 「被災者の安心に」

県とメットが協定

県は4日、県内の設備業



視野に車両の更新に着手するとし、バスも含めてキャッシュレス対応を進める考えを示した。

村山卓金沢市長、田村敏和白山市長、栗貴章野々市長、川口克則内灘町長が同席した。

知事・市町長日程

(5日)

- 馳知事 災害対策用務、10・30
- 県金融経済懇話会(ANAクラウンプラザホテル金沢)、14・00 災害時における住家被害認定調査等に関する協定締結式(庁内)、15・00 県公衆衛生功労者母子保健事業従事者等表彰式(庁内)
- 村山金沢市長 3・25 底引きもの初競り(市中央卸売市場)
- 田村白山市長 庁内執務
- 宮橋小松市長 庁内執務
- 宮元加賀市長 9・30 市議会本会議(議場)
- 粟野々市市長 庁内執務
- 茶谷七尾市長 災害対応
- 井出能美市長 庁内会議(庁内)

アプリの取得に加え、県の地域情報ポータルサイト「いしかわポータル」への登録が必要となる。

者25社で構成する一般社団法人METT(メット、金沢市)と災害時の応急対策に関する協定を結んだ。写真。災害で避難所などの給排水設備が壊れた場合に復旧に当たるほか、避難者の健康を維持するための空調機器の設置などに協力する。

県庁で締結式が行われ、馳浩知事は「避難所の環境整備にいち早く対応することが被災者の安心につながる」と強調した。メットの徳永健一理事長(北栄パイピング社長)は「機動力を生かした活動で復旧に尽力したい」と述べた。顧問の田中敬人県議が同行した。民間との災害応援に関する協定締結は169件目(188団体)。

- 油野かほり市長 災害対応、10・05 市敬老会七塚地区(七塚健康福祉センター)
- 坂口輪島市長 災害対応
- 岸羽昨市長 災害対策用務
- 泉谷珠州市長 災害対応
- 矢田津幡町長 10・00 町議会一般質問(議場)
- 川口内灘町長 災害対応、10・00 町議会本会議(議場)
- 稲岡志賀町長 13・30 町議会全議員協議会(庁内)
- 宮下中能登町長 10・00 町議会本会議(庁内)
- 大森能登町長 災害対応
- 寶達宝達志水町長 9・30 町議会運営委員会(庁内)、10・00 町議会本会議(議場)
- 吉村穴水町長 災害対応
- 前川北町長 9・30 議会予算決算特別委員会(庁内)

給排水の応急対応
管工事業者と県協定

県は4日、管工事などの建設業者でつくる一般社団法人「METT(メット)」と災害時などにおける給排水設備の応急対応の協力に関する協定を結んだ。

協定は災害時などに県の要請を受け、指定避難所をはじめ、防災拠点となる災害拠点病院や消防署、警察関連施設、市庁舎などを対象に、給排水設備や消火設備の機能回復、空調機器の設置などを行う。応急対

県と災害時の応援協定を結んだMETTの徳永健一理事長(右)と県庁で



策業務の実施にかかる費用は協力を受けた者の負担とする。METTの徳永健一理事

みなし上下分離方式
導入へ協力体制確認

県と北鉄など

赤字が続く県内の北陸鉄道石川、浅野川両線で来年

4月から、国や県、沿線4市町が施設の維持管理費を負担する「みなし上下分離方式」の導入が決まったことを受け、4市町の首長と北鉄の宮岸武司社長が4日、県庁に馳浩知事を訪

性向上策を確認した。

同方式の導入に向けては、関係者による「石川中央都市圏地域公共交通協議会」が7月、国の補助を受けるための計画案を了承。

今月中にも国に申請される予定で、村山卓・金沢市長は「導入に伴う余力で北鉄にはバスの運転手不足の解消にも取り組んでもらう」とし、都市部の混雑緩和など幅広い効果に期待した。

長(北栄パイピング社長)と馳浩知事が協定書に調印した。知事は能登半島地震の復旧業務に謝意を示し「避難所の環境整備において、いち早く対応することが被災者の安心感にもつながる」と強調。徳永理事長は「機動力を生かし、復旧復興に尽くす。社会インフラの仕事に従事する組織として県の要請に応えていく」と述べた。

METTは昨年12月に設立し、25社が加盟している。県が民間団体と結ぶ災害時の応援協定は169件

宮岸社長はキャッシュレ

ス化や増便に意欲を示す一方で「鉄道単独での収支均衡は難しい状況。自助努力はもちろんだが、地域一丸で支えていく形でお願したい」と要望。馳知事は「皆で工夫、分担することが必要。今回は一歩目を踏み出すことができた」と話した。(河野晴気)

◇2024年度救急医療・産科医療労務量生労働大至表彰(4

となった。

(田嶋豊)

三国ポルト

4日予想

Table with 3 columns: 予10, 予11, 予12. Rows list various names and numbers.

三国ポルト3日目成績 売上げ 666,996,200円 利用 116,925人

Table with 3 columns: 連複, 連単, 三連複. Rows show race results and numbers.

出走メンバー、成績などはすべて主催者発行のものどおししてください。電話による問い合わせにはお答えできません。

紙面構成・寺岡 葵

Weather forecast for 山岡津波. Includes a 6-day forecast with icons and a 9-day forecast with temperature ranges.

に アィア

県屋外広告業協組

「実施しているもの年で16回目。日は能登地区で中部5人、金沢地区野々市・松任支部金沢市職員2人、区で小松支部7員支部4人の合計合員ら41人が参のうち、能登地区

では中能登支部長の小林克嘉さん(小林工芸社)ら支部組合員が和倉温泉美湾荘前の観光案内板等のサインの汚れをきれいに落としていた。小林支部長は「清掃活動を毎年続ける目的は、美しい石川県の景観維持と保守点検の大切さを改めて認識してもらうためであり、屋外広告物業の振興と地域社会に役立つため、今後も継続していきたい」と活動の意義を強調した。

M E T Tと県が災害協定

給排水設備など応急対策で

県内の設備工事事業者など25社が加盟する一般社団法人M E T T(徳永健一理事長)と石川県は4日、災害時における給排水設備等の応急対策の協力に関する協定を締結した。

締結式では、馳浩知事と徳永理事長が協定書に署名。馳知事は「水まわ

り対策における協力体制は万一の時にも大きな安心感につながる」と謝意を伝えると、徳永理事長は「県民の役に立てるのは大変嬉しいこと。今後の活動に磨きをかけた」と述べた。

協定は、災害により被害を受けた上下水道や消火設備、空調機器の応急

県主向けの広報啓発など

県トラック協会が理事会

援や全取引へ
県トラック協会はホテル日航金沢で交付金運営委員

5

北陸整備局

00㎡、抑止杭1
施工場所は輪島
山内山で、工期
5年3月31日ま

教室棟RC造3
延べ2725平方
教室棟A棟同1
方、同B同9

会合同会議を開き、能登半島地震の復旧・復興支援のラッピングトラックの走行をはじめ、荷主向けや2024年問題対応の広報啓発活動などを決めた。はじめに久安常信会長が「能登半島地震における被災地への緊急物資輸送の協力に対し、農林水産大臣感謝状の伝達があった。ひとえに皆さんの協力の賜物であり、感謝したい。復旧復興の道のりは長い、それぞれの立場で引き続き、協力をお願いしたい」と述べたほか、交通事故防止では「全国的に事業用トラックによる交通事故が過去5年間で最悪の状況であり、悲惨な事故の防止に努めて欲しい」と呼びか

前に向かって走ろう!

能登

内見会、8日まで

中村住宅開発「金沢松村モデル」



中村住宅開発(金沢)が価値観をテーマの自分が正直になる。



締結式で記念撮影する関係者

対策業務を支援するもの。今回の協定締結により県と民間事業者との災害支援協定は169件と

なる。締結式には同法の顧問を務める田中敬一も同行した。

13日 変更業務を開札

中央処理区下水道計画

議事では、新春安全祈願・賀詞交歓会を来年1月15日に尾山神社、金沢ニューグランドホテルで開催することや、トラック貼付用ステッカーのデザインをA案に決定。「トラックの日」の社会貢献活動として、10月5日に県下7カ所で行う作戦2024を実施するとした。

小松市は13日、中央処理区「市公共下水道事業(中央処理区)事業計画等変更業務」を開札実施する。

石橋川排水区4・3杉杉となる。委託期間は、1年1月31日まで。予定価格は1119万円。市では2022年8月の豪雨災害を受け、梯水系緊急治水対策プロ、エクトとして導水路整や排水機場移設計画を進めている。

申請書は13日まで

辰口中トイレ改修

能美市

能美市は、辰口町地「辰口中学校トイレ改修工事」を事後審査型制付き一般競争入札で公した。申請書の受付期は13日まで。19日に開する。

主な参加資格は、建一式工事の総合点数70点以上、主たる営業